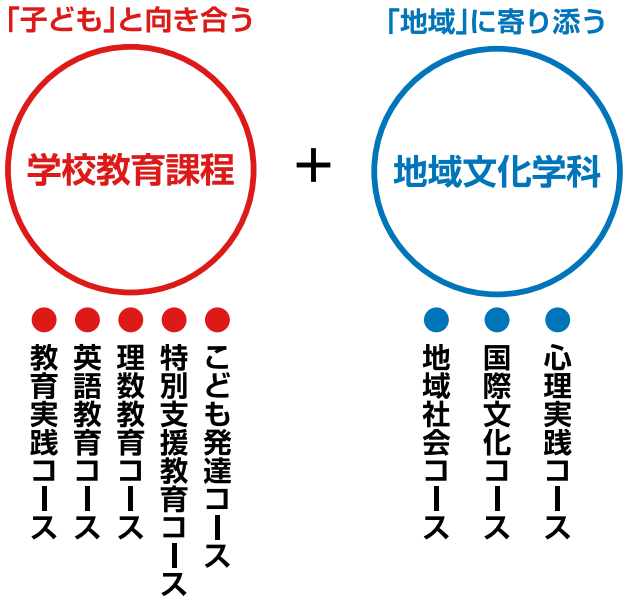
Akita University

秋田大学
教育文化学部
2018

「地域社会」で活躍する人材の育成



秋田大学
教育文化学部

高校生・受験生のみなさんへ

教育文化学部は、教員をめざす人のための「学校教育課程」と地域で活躍する公務員・企業人をめざす人のための「地域文化学科」の2つで構成されています。学校教育課程、地域文化学科とも、皆さんの求める学びを深めるために様々なコースを用意しています。

学校教育課程は、「教育実践コース」、「英語教育コース」、「理数教育コース」、「特別支援教育コース」、「こども発達コース」の5コースからなります。いずれのコースでも全国トップレベルの学力を支えてきた秋田の「実践知」を大学での授業や教育実習を通して学ぶことができます。また、1年次から子どもとじかにふれあう体験活動を系統的に配置し、子ども理解と実践力の向上を図るカリキュラムを用意しました。教員をめざす皆さんが専門的な知識と高い実践力を持ち、4年後には「子どものことが大好き」な教師として教壇に立っていることを確信します。

地域文化学科は、平成30年度から「地域社会コース」、「国際文化コース」、「心理実践コース」の3コース制に生まれ変わります。「地域社会コース」では法学や経済学、社会学などの社会科学系学問と地域でのフィールドワークを両輪に、総合的な視野から地域の再生と創造をめざす力を養成します。「国際文化コース」では人文科学の知見をもとにグローバルな視点から地域を捉える力を養成します。このコースでは、特に外国語学習（英語・独語・仏語・露語・中国語・朝鮮語）や海外研修が充実しています。「心理実践コース」では科学としての心理学の基礎をしっかり学び、そして人のこころを支える専門家の養成にあたります。

今、求められているものは、コミュニケーション能力とチーム力です。これは立場や世代が違う人を理解し、自分との接点を見つけ、関係をつないでいく力ともいえます。知の多様性を尊重し大切にする教育文化学部において、実習やフィールドワーク、ゼミを通じてこれらの力をしっかりと身につけることができます。

共に学び合いましょう

あなたの大学生活を実り多いものにするのは、よき師よき友との出会いです。教育文化学部には、多くの出会いによって、人として成長できる環境が整っています。ぜひ我々と共に学び、夢の実現のための第一歩を踏み出しましょう。

教育文化学部長
武田　篤

教育文化学部の「育てる人間像」

教育文化学部では人間存在をめぐる現代的課題を総合的に探究し、教員および新たな生活文化の創造を担う人材を育成します。

※教育文化学部、学校教育課程および地域文化学科と各コースのアドミッションポリシーは平成29年7月発表の入学者選抜要項でご確認ください。

目次

高校生・受験生のみなさんへ
教育文化学部の「育てる人間像」・・・1
教育文化学部の目的と構成 ・・・・・・2
教育文化学部の学びの特色 ・・・・・・3
取得可能な免許・資格 ・・・・・・・・・・4

■学校教育課程 ・・・・・・・・・・・5
教育実践コース ・・・・・・・・・・・・・6
英語教育コース ・・・・・・・・・・・・・7
理数教育コース ・・・・・・・・・・・・・8
特別支援教育コース ・・・・・・・・・・・9
こども発達コース・・・・・・・・・・・・10

■地域文化学科 ・・・・・・・・・・11
カリキュラムのねらい ・・・・・・・・・12
地域社会コース ・・・・・・・・・・・・・13
国際文化コース ・・・・・・・・・・・・・14
心理実践コース ・・・・・・・・・・・・・15

入学状況／学生支援基金　・・・・・・16
教員紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・17-18
国際交流・留学支援 ・・・・・・・・・・・19
関連教育研究機関等 ・・・・・・・・・・20
キャリア形成・就職支援・・・・・・・・・21
就職体験談・・・・・・・・・・・・・・・・22

※QRコードからアクセスすると、学部長が皆さんに直接、語りかけます

地域で活躍する「学校教員」、「公務員」、「企業人」。。。
秋田大学教育文化学部がイメージしている
卒業生の「将来像」です！

地域で求められる人材を養成します！

●秋田大学教育文化学部は、「地域を支える総合能力を持つ人材」、すなわち「学校教員」や「公務員・企業人」といった「実践的な地域貢献型の人材」の育成を目指しています。

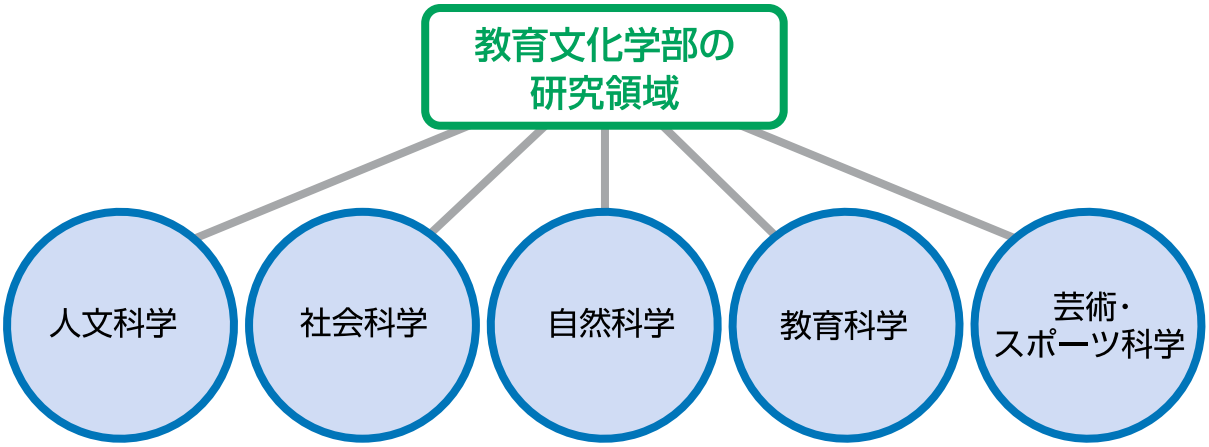
●教育文化学部では、この目的を達成するために、「学校教育課程」と「地域文化学科」を設置しています。

地域で求められる課題に対応可能な「多様な研究領域」の教員が在籍しています！

●地域ではあらゆることに対応可能な、非常に幅広い領域にわたる人材が求められています。

●教育文化学部では、文系、理系、そして芸術・スポーツ系にわたる多様な研究領域の教員が、教育研究を行っています。

●これらの実践的な教育研究活動を通じて、地域の課題を発見し、解決できる人材を養成しています。



「地域」と「大学」の教育資源を最大限に活用！秋田大学教育文化学部の「学び」の特色です！

「基礎学力最高水準の秋田の学校現場」で学ぶことができる！

●秋田県の小中学生は、文部科学省が実施している全国学力・学習状況調査において、基礎学力が最高水準にあることが確認されました。この快挙を陰で支えているのが本学部です。

●全国トップレベルの秋田の学力を支えてきた教育現場の先生方が蓄えてきた「実践知」を、本学部で学ぶことができます。

「4つの附属学校園」を活用して学ぶことができる！

●本学部には幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校の4つの附属学校園があり、それぞれ特徴を持ちながら多彩な教育実践の教育研究を行っています。教員をめざす学生が「教育実習」の場として活用することで、より実践的に教員として必要な能力を高めることができます。

●特に本学部の附属学校園は全国的にも希有な例として、ひとつの場所にすべての施設が設置されているので、幼稚園と小学校、小学校と中学校といった「異校種間の連携」や、障がいのある子どもたちとともに学ぶ「インクルーシブ教育の推進（9ページ参照）」について、より深く学ぶ環境が整備されています。

「秋田県」を教材に実践的に学ぶことができる！

●秋田県は、世界の中でも「少子高齢化」が最も早く進んでいる地域のひとつです。本学部では、このような現代社会の最先端の課題や事例を教育研究の題材として扱ってきました。

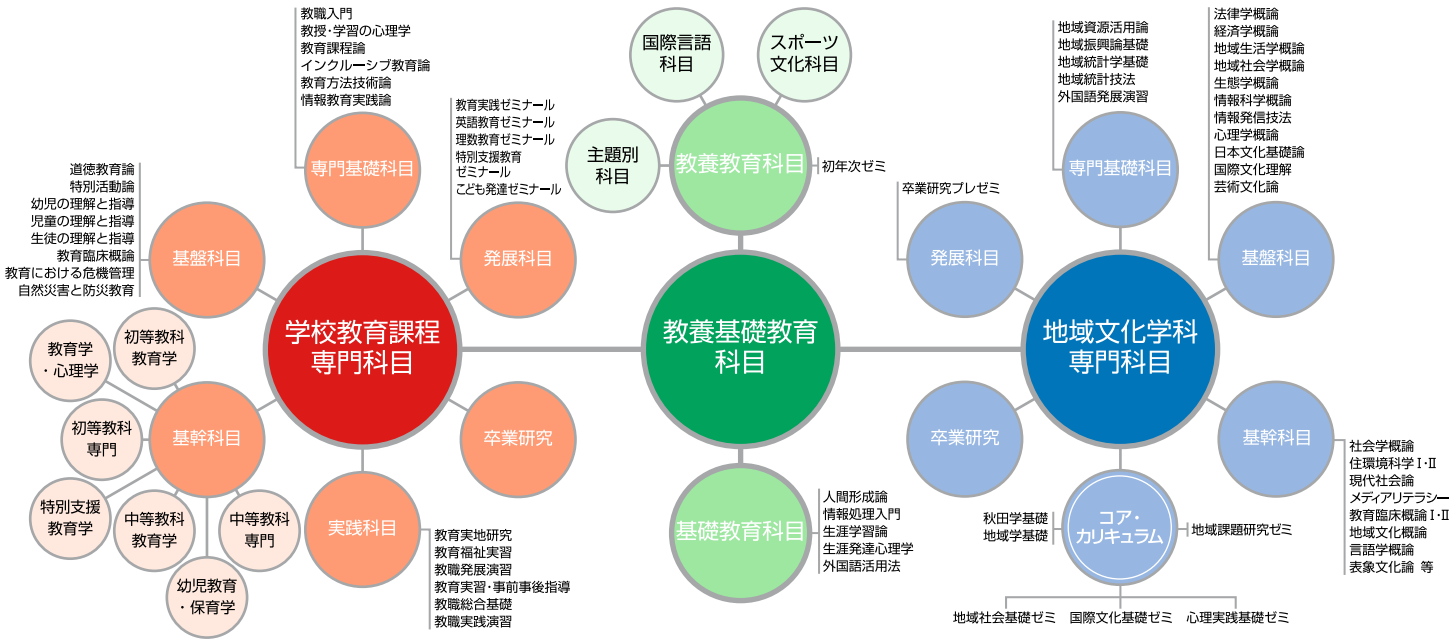
●地方が抱える問題を教材に、より身近にそしてより実地に接することで、「地域とは何か」「地域を支える人材とは何か」、そして「地域活性化には何が必要か」ということを本学部で学ぶことができます。本学部で学んだ知識は、秋田県はもちろんすべての地域の活性化に応用可能です。

「地方創生センター」と連携して学ぶことができる！

●秋田大学には、地域研究に関する成果を活用して地域の発展に寄与するための「地方創生センター」が設置されています。

●本学部は、地方創生センターと連携し互いに協力しながら、教育研究資源としての「地域」を活用することを通じて、地域についてより深く学ぶことができる環境を整えています。

教育文化学部の教育課程



学校教育課程　140単位以上（卒業要件）

地域文化学科　124単位以上（卒業要件）

秋田大学教育文化学部で取得可能な免許・資格

■学校教育課程で取得可能な教員免許状(注1)　◎必須(卒業要件)　○可能

		小学校教諭１種	中学校教諭１種	小学校教諭２種	中学校教諭２種	高等学校教諭１種	特別支援学校教諭１種	幼稚園教諭１種
教育実践コース(注2)	《パターン①》小学校1種免許を主免とし、中学校1種を副免とする者	◎	◎ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体			○ 国、数、理、地歴、公民、英、家、音、美、保体	○	○
	《パターン②》小学校1種免許を主免とし、中学校2種を副免とする者	◎			◎ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体	○ 国、数、理、地歴、公民、英、家、音、美、保体	○	○
英語教育コース		○	◎ 英語	◎		○ 英語	○	○
理数教育コース		○	◎ 理科もしくは数学	◎		○ 理科もしくは数学	○	○
特別支援教育コース		◎ どちらか		○	○ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体	○ 国、数、理、地歴、公民、英、家、音、美、保体	◎	○
こども発達コース(注3)	《パターン①》幼稚園教諭1種免許を主免とする者	○	○ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体	◎	○ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体	○ 国、数、理、地歴、公民、英、家、音、美、保体	○	◎(注4)
	《パターン②》小学校教諭1種免許を主免とする者	◎	○ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体		○ 国、数、理、社、英、家、音、美、保体	○ 国、数、理、地歴、公民、英、家、音、美、保体	○	○(注5)

(注1)教員免許状には、1種免許状と2種免許状があります。2種免許状の学校種・教科で教員に就職した場合、就職後に講習を受けて1種免許状を取得することが必要になります。2種免許状より多くの単位を修得すれば1種免許状を取得できます。

(注2)教育実践コースでは、必須(卒業要件)となる免許を、「小学校教諭1種」(主免)に加え、「中学校教諭1種」(副免)あるいは「中学校教諭2種」(副免)から選択することができます。

(注3)こども発達コースでは、必須(卒業要件)となる免許(資格)を「幼稚園教諭1種＋保育士＋小学校教諭2種」と「小学校教諭1種」から選択することができます。

(注4)こども発達コースで幼稚園教諭1種を主免とする者は、保育士資格と小学校教諭2種をあわせて取得することが必須(卒業要件)となります。

(注5)こども発達コースで小学校1種を主免とする者は、義務ではありませんが、幼稚園教諭1種、保育士、認定心理士、社会教育主事、学校図書館司書教諭などを選択して取得するよう指導します。

保育士

●保育士資格は児童福祉法で規定されている保育に関わる国家資格です。

●この資格は乳幼児を対象とする保育のほか、児童養護施設、母子生活支援施設、障害児(者)施設、乳児院などでも必要です。幼保連携型認定こども園の「保育教諭」は幼稚園教諭と保育士資格の併有が必要です。

●教育文化学部では規定の単位を修得して幼稚園教諭・小学校教諭の免許状とともに保育士資格を取得することが可能です。こども発達コースのカリキュラムで幼保を主に学ぶ学生が取得できますが、20名の養成定員内であれば、特別支援教育コースや教育実践コースの学生も希望によって取得できます。

社会教育主事

●社会教育主事とは、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる専門職です。公民館・図書館・博物館等の社会教育施設の職員や、青少年団体・婦人会・PTA等社会教育関係団体の指導者に、社会教育施設の在り方やその活動、社会教育関係団体の運営や活動について、専門的な指導、助言を行います。

●教育文化学部で開講している、文部科学省令で定める社会教育に関する科目を履修して修得することにより、資格取得のための単位が満たされます。

学校図書館司書教諭

●学校図書館司書教諭とは、小・中・高校・特別支援学校に設置された学校図書館で専門的職務を行うための資格です。

●学校図書館司書教諭の資格取得要件は、小・中・高校・特別支援学校教諭の普通免許状の取得と文部科学大臣の委託を受けた大学等が行う講習の受講です。

●教育文化学部在学中に資格取得に必要な科目の単位(10単位)を全て修得した場合は、講習科目の単位を修得したものとみなされます。

認定心理士等

●認定心理士は、大学で心理学を専門的に学んだことを証明するものです。卒業論文が心理学関係でなくても、必要単位数を取得すれば資格申請できます。

日本体育協会公認スポーツ指導者

●公認スポーツ指導者とは、(公財)日本体育協会及び加盟団体等が、公認スポーツ指導者制度に基づき認定する各種資格の総称です。

●卒業までに必要な単位を修得し、申請することにより、スポーツ指導基礎資格の「スポーツリーダー」を取得することができます。

●マネジメント資格の「アシスタントマネジャー」については、養成講習会の受講が免除され、卒業年度の検定試験に合格することによって資格を取得することができます。

●その他、競技別指導者資格等の専門資格を取得するための講習会を受講する際に、共通科目Ⅰ・Ⅱの部分が免除されます。

●各種資格の詳細は、日本体育協会ホームページ http://www.japan-sports.or.jp/ を参照してください。

学校教育課程

地域の教育の活性化に貢献する教員の養成

- 教育実践コース
- 英語教育コース
- 理数教育コース
- 特別支援教育コース
- こども発達コース

●学校教育課程の特徴

1．秋田の教育界と連携し、全国トップクラスの学力を支える学校現場での実習を通して、高度な教育力を身につけることができます。

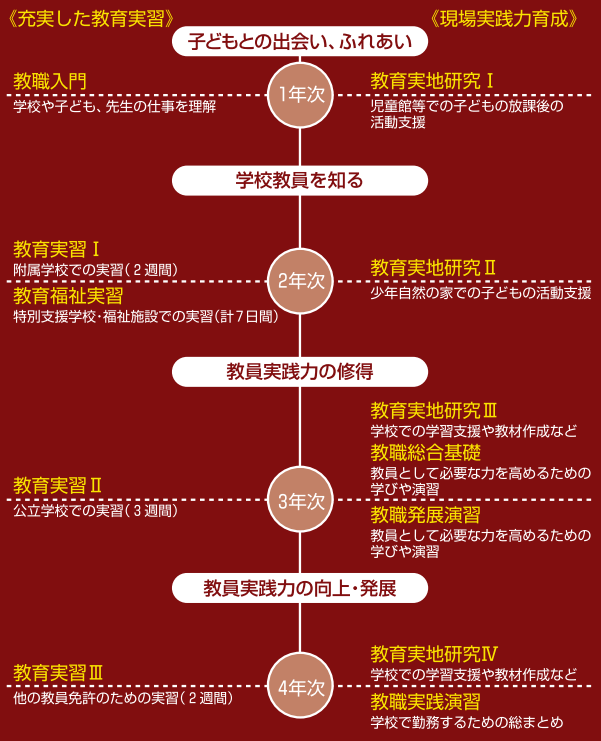
2．インクルーシブ教育や小学校での外国語活動・理科実験、防災教育、幼保小の連携などを学ぶことができます。

3．教職入門、教育福祉実習（介護等体験）、附属学校園と公立学校での教育・保育実習を系統的に行うことによって、より確かな実践力を養うことができます。

4．段階的に行われる教育実地研究での学校や児童館、少年自然の家などにおけるボランティア体験を通して、子どもたちの様々な姿をとらえ、子どもたちの視点にたつことの重要性を肌で感じることができます。

●学校教育課程のカリキュラムの基本

教員・保育者に必要な能力を身につけることを目指し、「教育実習系科目」と「現場実践力育成」を軸にカリキュラムを構成しています。



対象
- 小学校教員を志望する人
- 国語・数学・理科・社会・英語・家庭・音楽・美術・保健体育の教員を志望する人

教育実践コース

●高度な教育実践力を備えた小学校教員を養成するコースです。

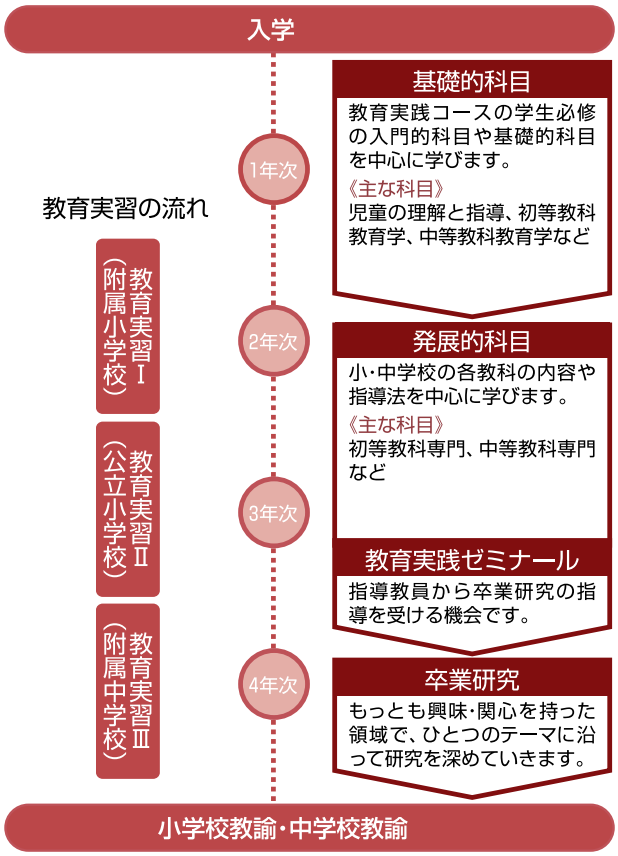
●教科にとらわれない幅広い知識と、教科の専門的知識のどちらも備えた教員を養成します。

《募集定員》 45名

《卒業要件となる教員免許状》

小学校教諭１種免許状及び中学校教諭１種免許状(国語・数学・理科・社会・英語・家庭・音楽・美術・保健体育)
または
小学校教諭１種免許状及び中学校教諭２種免許状(国語・数学・理科・社会・英語・家庭・音楽・美術・保健体育)

《教育実践コースの専門教育科目と実習》



コースの特色

高度な教育実践力を備えた教員の養成

各教科について幅広く学ぶことができます。全国トップクラスの学力を支える秋田の教師力を継承し、実践の場で活かすことのできる専門性を身につけることができます。

より深い教科の専門性

学びを深めたい教科を選んで中学校教員の免許を取得することができます。その専門性を基礎として、小中連携に活躍する力量を形成することができます。

実践的な教育カリキュラムの充実

附属小学校と公立小学校の両方で教育実習を経験することによって、小学校教育現場の実際について深く学ぶことができます。実習だけではなく実践的な授業も開設しており、授業の中でも教育の現代的な課題について学ぶことができます。

教育実習の様子

「初等図画工作」の授業風景

対象
- 英語能力や異文化コミュニケーション能力を高めたい人
- 小・中・高の英語の教員を志望する人

英語教育コース

●小学校から高校まで連携した英語教育を実践できる英語教員を養成するコースです。

●英語力のみならず、異文化間コミュニケーション能力を持ち、学校教育における異文化教育を推進し、次世代のグローバル人材を育成する英語教員を養成します。

《募集定員》 10名

《卒業要件となる教員免許状》

中学校教諭１種免許状(英語)及び小学校教諭２種免許状

コースの特色

小学校から社会人までを視野に入れた英語教育

言語を身につけるメカニズムの研究を基礎として、英語教育それぞれの段階にふさわしい英語の教え方を考え、身につけていきます。

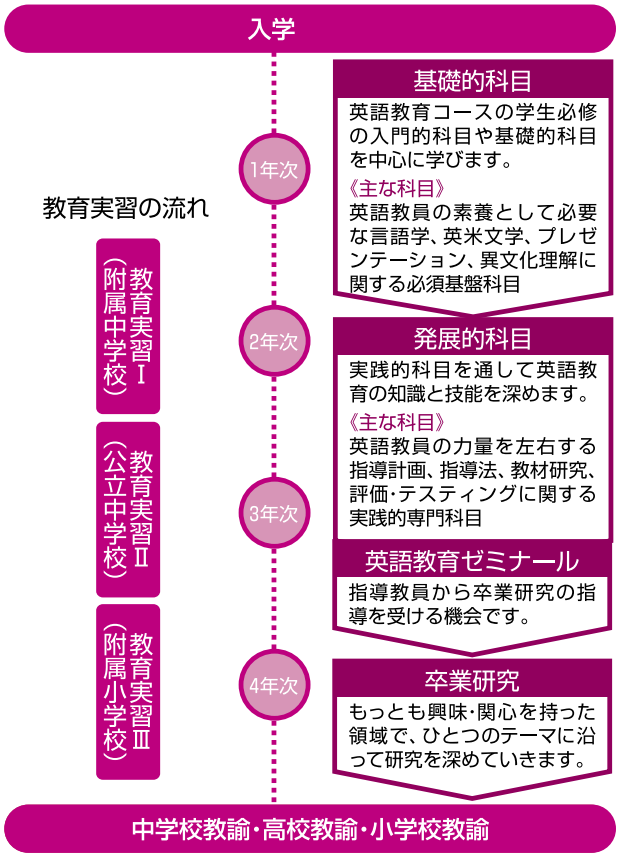
異文化をつなぐ教員の資質育成

日頃から、ALT、留学生、協定校との交流で基礎力を高めつつ、短期海外研修、協定校への留学を組み込んだカリキュラムで、異文化をつなぐ教育者の資質を鍛えます。

英語で授業をする教員の養成

英語で授業をする能力はもちろんのこと、その背後にある社会や文化に理解を深め、私たちの日本を海外に伝える英語を学びます。

《英語教育コースの専門教育科目と実習》



Students not only learn from teachers...

...but from each other as well

対象
- 自然科学や数理科学の能力を高めたい人
- 理科・数学の小・中・高の教員を志望する人

理数教育コース

●自然科学や数理科学の分野において、高い専門性を持った理数系教員を養成するコースです。

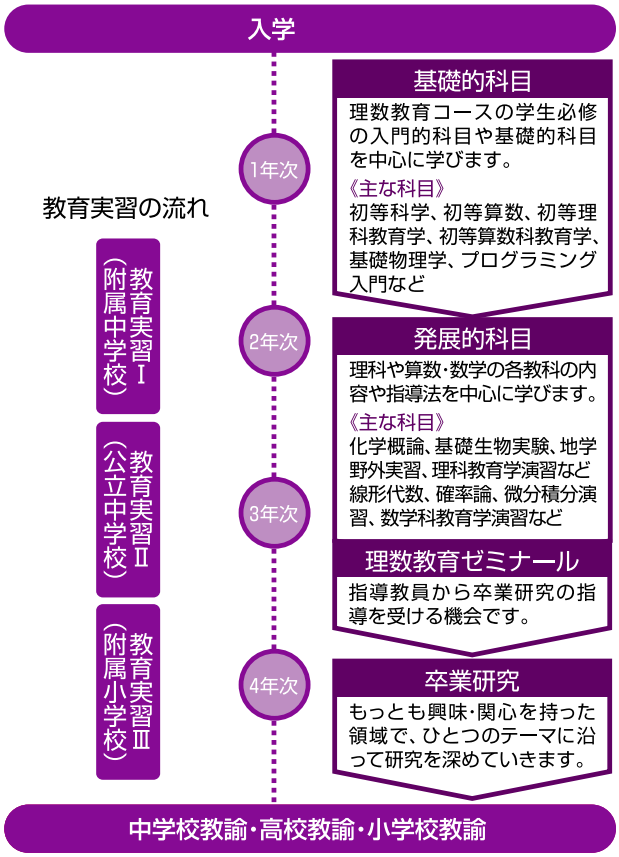
●理科・数学指導の実践的スキルにすぐれ、新しい理数教育を開拓していくことができる教員を養成します。

《募集定員》 20名

《卒業要件となる教員免許状》

中学校教諭 1 種免許状(理科または数学)及び小学校教諭 2 種免許状

《理数教育コースの専門教育科目と実習》



コースの特色

理科教育や数学教育につよい教員の養成

充実した教授陣による少人数教育で、理科や算数・数学の専門的知識を習得し、指導力を強化できます。

理科・数学の好きな子どもを育てる秘訣の伝授

多彩な実験、野外実習授業や演習・ゼミナールで、理科や算数・数学の好きな子どもを育てる秘訣がわかります。

自分の頭で考える！

「自分の頭で考える」「実際にやってみる」ことを大切にします。実感を伴った理解へと学習を発展させることができる教員を養成します。

高校生を対象にした数学演習（オープンキャンパス）

実験器具製作実習の様子

対象
- 特別支援教育やインクルーシブ教育の能力を高めたい人
- 特別支援教育の教員を志望する人

特別支援教育コース

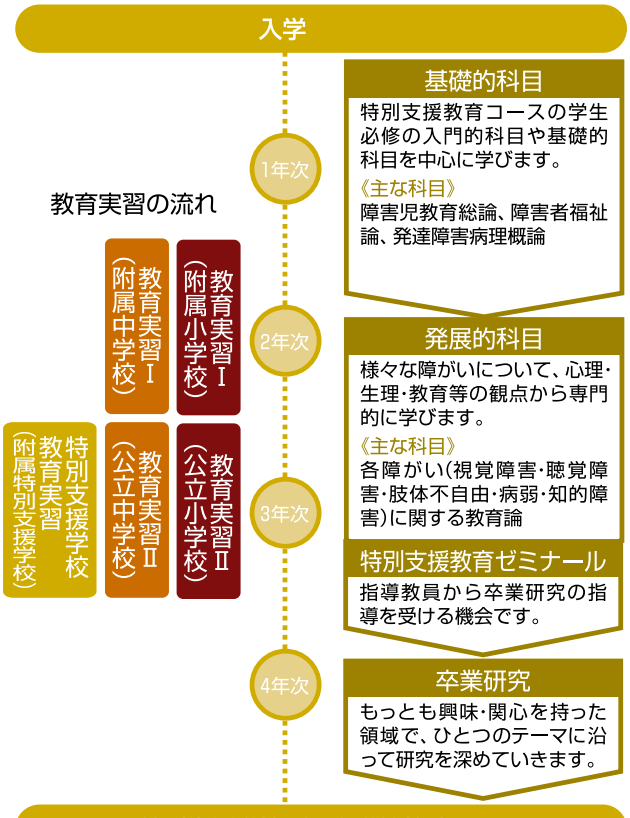
●インクルーシブな環境で、発達の特性や特別なニーズに対応した支援を実践できる教員を養成するコースです。

《募集定員》 15名

《卒業要件となる教員免許状》

特別支援学校教諭１種免許状、及び小学校教諭１種免許状または中学校教諭１種免許状

《特別支援教育コースの専門教育科目と実習》



※■の実習の流れは、小学校免許を基礎免許とする場合（小学校基礎免）
※■の実習の流れは、中学校免許を基礎免許とする場合（中学校基礎免）

コースの特色

障がいのある子どもの心理や支援を深く考えられる教員の養成

知的障がいや病弱、肢体不自由を中心に幅広い障がいについて学びます。障がいに対する理解はもちろんのこと、発達検査や支援方法など実際の教育現場で活かせる勉強ができます。

障がいを多面的に捉えられる教員の養成

同じ障がい名がついていても、子ども一人一人は違います。その違いの背景を多面的に捉えることのできる教員を養成します。

学校や地域におけるインクルーシブ教育の体験

様々な実習や演習に加え、ボランティア活動による障がいのある子どもやその家族とのかかわりを通して、授業外でも学校や地域におけるインクルーシブ教育※を肌で感じることができます。

※障がいのある児童生徒が、障がいのない児童生徒と共に学ぶことにより、その能力の発達と社会参加を進めていくシステム

特別支援学校での教育実習

様々なボランティア活動

対象
- 幼稚園教諭・保育士(保育教諭)を志望する人
- 幼保小連携に対応する保育・小学校教員を志望する人

こども発達コース

●幼稚園教諭・保育士(保育教諭)の養成を主とするコースです。

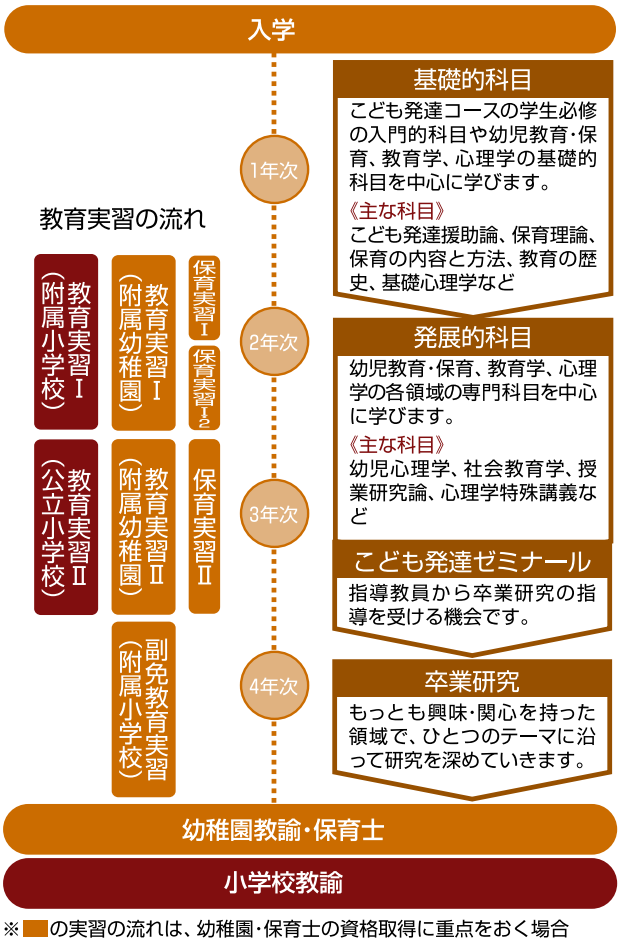
●幼保小連携に対応する保育・小学校教員を養成します。

《募集定員》 20名

《卒業要件となる教員免許状》

幼稚園教諭１種免許状、保育士資格及び小学校教諭２種免許状、または小学校教諭１種免許状

《こども発達コースの専門教育科目と実習》



※■の実習の流れは、幼稚園・保育士の資格取得に重点をおく場合
※■の実習の流れは、小学校免許の資格取得に重点をおく場合

コースの特色

子どもの発達・教育を支援する教員の養成

子どもの発達を見通しながら、乳児期から児童期の子どもにかかわる教育や支援をすることができる教員・保育士を養成します。

子どもと共に実践力を磨く

幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、児童館、乳児院などでの実習・ボランティアを通して、子どもから学ぶことがたくさんあります。子どもと共に過ごす機会を多く持つことによって実践力を磨くことができます。

多様な視点から子どもを考える

主に乳幼児期から小学生の子どもの生活や教育に関わる幅広い課題について、教育学や心理学などの分野の多様な視点から学ぶことができます。

附属幼稚園での教育実習の様子

教育実習における研究保育

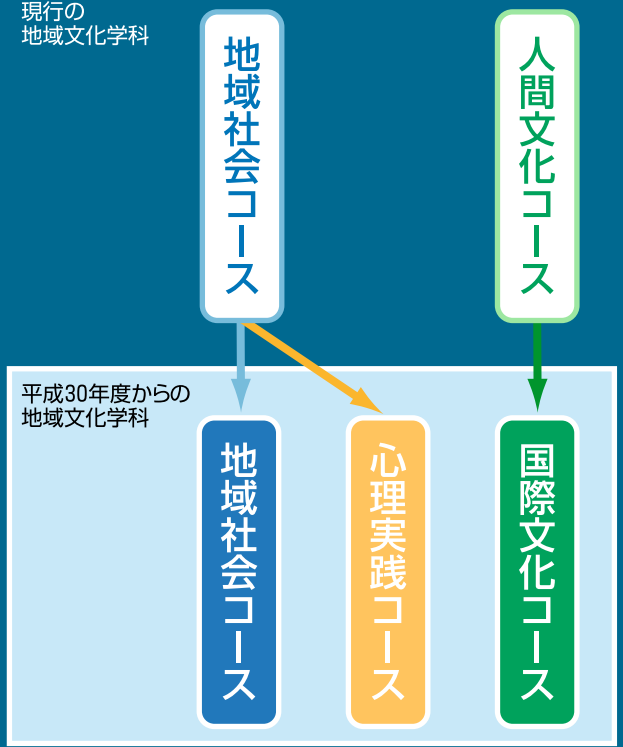
地域文化学科

地域の活性化に貢献する公務員・企業人の養成

募集定員：100名

地域社会コース　国際文化コース　心理実践コース

●平成30年度から 地域文化学科が「３コース制」になります！



※「地域社会コース」を「地域社会コース」と「心理実践コース」に再編します。
※「人間文化コース」を「国際文化コース」に再編します。

●地域文化学科の特徴

1．地域の活性化に貢献する人材の養成

今、何よりも必要とされているのが、地域の活性化に貢献できる人材の養成です。そして、地域の現状を日本全体やアジア・欧米をも視野に入れて多角的に把握しつつ、解決策を模索する力が求められています。地域文化学科では、秋田を含む様々な地域や国の社会・文化・人のあり方について社会科学と人文科学の観点から総合的に学び、「グローバル」と「ローカル」の双方向的視点から地域を理解することで、その課題解決のための知識や考え方を身につけます。

2．地域社会での「体験」の重視

フィールドワークや学生参加型授業によって、地域の諸課題を見出し、様々な人々とのコミュニケーションや協働といった「体験」を通して、地域の実情に即した解決方法を学びます。地域を支えることの大切さとやりがいを実感できるよう、「体験」を重視した教育を行います。

3．国際社会の中で「地域」を考える

国際的な視野を持ち、多様な文化の中で「地域」を捉える力と、「地域」を世界に向けて発信していく力を身につけるために、英語をはじめ、様々な外国語修得プログラムを用意しています。

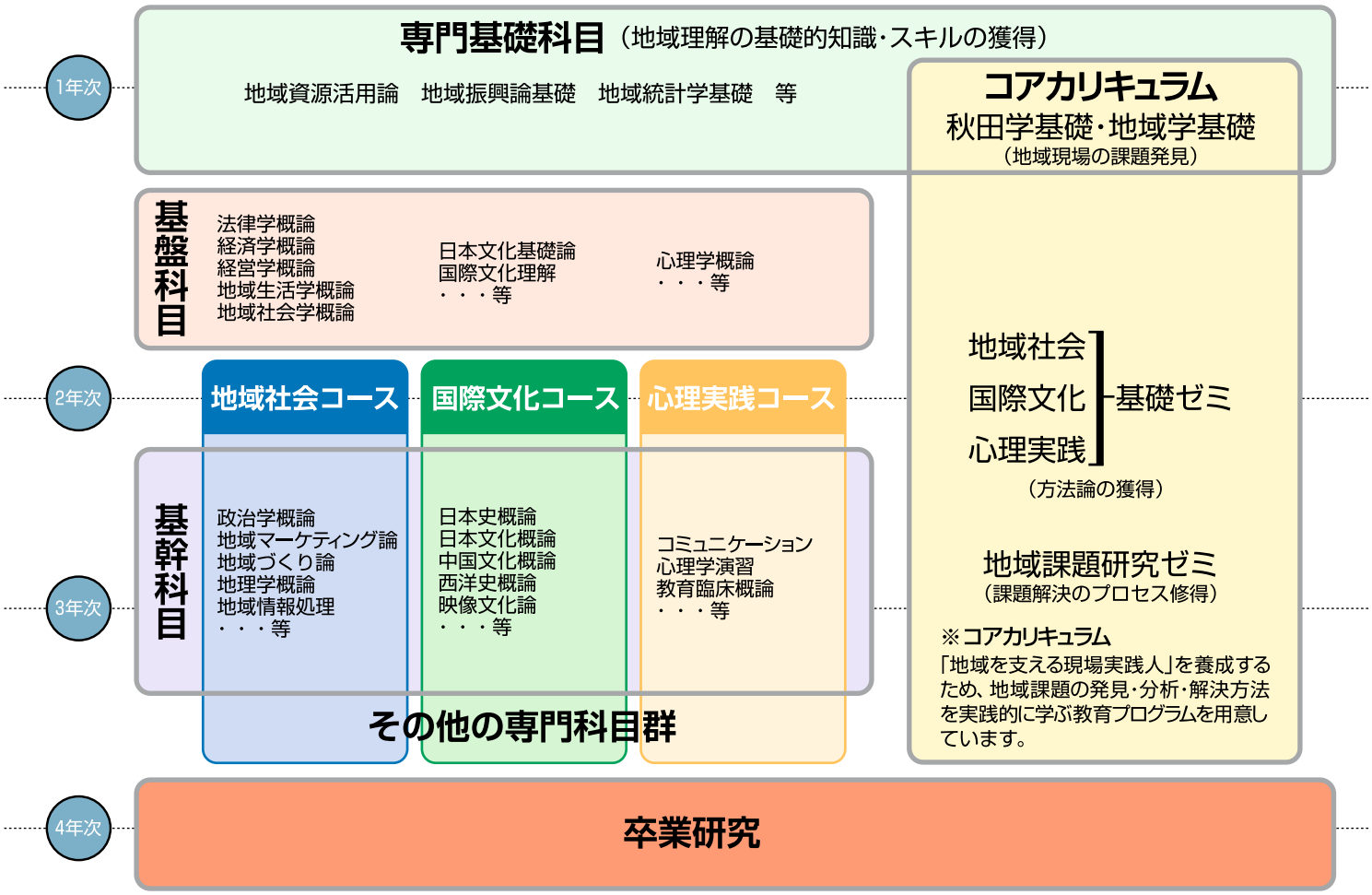
4．人々を支援するための実践的な心理学

教育や子育て、医療・福祉など、現代は様々な領域に心理学的支援を必要とする人々がいます。この多様な現場で地域の人々の心に寄り添いながら課題を理解し、実践的な支援を行える人材を養成します。

●地域文化学科のカリキュラムのねらい

地域文化学科では、どのような実践力を養成するのかをより明確化し、学習者目線で学科の内容や特徴が見えるようにするため、平成30年度入学者より、従来の2コース制から、3コース制へと学科編成の組み替えを行います。従来の幅広い教養を身に付ける態勢は維持しながらも、地域社会コースでは、地域活性化の様々な場面をコーディネートする実践力養成を、国際文化コースでは、地域の国際化を支えるグローカルな見識と行動力養成を、そして心理実践コースでは、地域で生きる人々に寄り添う心理士の養成を実現するため、それぞれカリキュラムを改編して強化します。

１年次から地域に出かけて現場の取り組みや地域資源を体験
（１年次「地域学基礎」での活動の様子）



●コースの選択

地域文化学科では、1年次は社会を多角的に捉える基礎となる教養科目や、学科全体に共通する専門基礎科目を学びます。2年次になる段階で、各自が専門的学習の中心とするコースを選択します。そこで「地域社会」「国際文化」「心理実践」のいずれかの専門科目を中核としながら、他コースの様々な専門科目も幅広く学ぶことで、深い専門性と多角的な視点を身につけて、地域社会を支えるための実践力の基盤をつくることができます。

地域の自治体や企業との連携・協働プロジェクト
（３年次「地域課題研究ゼミ」での成果発表会）

地域社会コース

●教室（理論）と現場（体験）を往還して
社会のしくみを実践的に学ぶコースです。

《授業紹介》

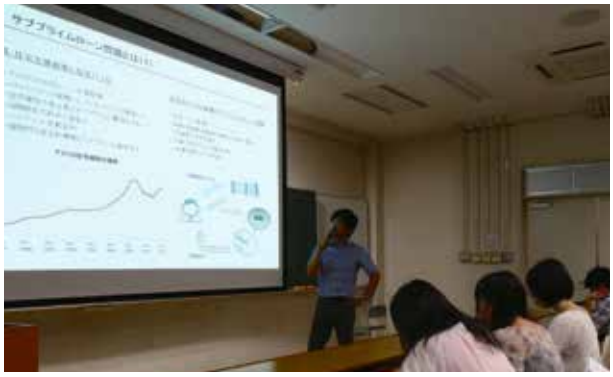
金融論 コース専門科目
荒井 壮一 講師（経済学）

●金融＝お金儲けの手法、強者の論理、などと単純にイメージされることがしばしばあります。しかし、お金それ自体に善悪はありませんし、金融の知識は強者のパワーの源になる一方で、同時に弱者が賢く生き抜くためのツールにもなります。何より、生きる上で（消費者として、民間企業の従業員として、国民の税金を預かる公務員として）、お金に関わらないことはありえません。

●この授業では、金融の意義＝なぜお金の貸し借りが必要になるのか、からはじめて、金融の基本的な知識や近年の金融危機の背景などを学びます。講義形式（座学）ですが、様々な経済理論が実社会と結びついていることを理解してもらうため、最新のニュース等を多く扱うことをこころがけています。

学生の声

・将来、金融機関に勤めようと思っている人であれば、知っておいておかなければいけない知識を得ることができると思います。
・豊富な授業内容を明るい語り口でわかりやすく、テンポよく教えてくれます。高校では触ることの少ない経済分野への興味をかきたてられ、面白い。



コースの特色

社会科学の知識を基礎に総合的に地域を見通す力を育成

法学、政治学、経済学、経営学、社会学などの社会科学の知識を身につけながら、地理学、環境学、食健康学、住環境学や情報科学の素養も併せ持ち、総合的な視野で地域の問題を見通す力を養います。

地域に入り多角的に調査する！

地域の問題を机上で理解するだけでなく、地域の人々の生活や社会活動、行政や企業の活動の実態を、実際に地域に入り多角的に調査することで、実践的に学びます。

地域資源の再評価

地域の多様な生活資源、環境資源、文化資源等の再発見と評価・活用を行い、産業・働き方・生活のこれからの方向性を提案し、その実現に貢献できる人材を育成します。

地域の自治体・企業や生産者・住民との協働（地域交流市）

野外実習の様子（三重県尾鷲市での地域調査）

野外実習の様子（大学周辺市街地での環境測定評価）

国際文化コース

●日本を含むアジア、欧米など、世界の多様な文化を学び、グローバルな視点から地域を考えるコースです。

《海外研修(ロシア)紹介》
長谷川 章 教授(ロシア文学)

●コース教員が2年に1回のペースで、ロシア語受講者を対象に約1週間の研修旅行を開催しています(近年の訪問先はモスクワ、ペテルブルグ)。参加者はまず事前に都市の歴史、芸術史等のテーマを選び、研修会で文献に基づいて発表・討論を行います。その後現地調査を経てその結果を授業で報告し、最終的には研修報告集の形でまとめていきます。

●海外の言語・歴史・文化を現地で学ぶことは自己の知見を深めるだけでなく、自分が住む地域を考えなおす契機となるものですが、このような海外研修も本コースの教育の中核となっています。

学生の声

・私はペテルブルグのエルミタージュ美術館をテーマに選びましたが、現地に行き、研究対象を自分の目で確かめることで、文献を突き詰めていくだけでは得られない発見・感動がありました。

・ロシアに行き、実際に現地の人や文化と触れ合うことで、ロシアだけでなく外国に対する見方が大きく変わりました。

2016年 モスクワの新トレチャコフ美術館

コースの特色

人文科学の知見をもとに、世界の中の日本、東北、秋田を学び、考える

このコースで特に重視される分野は、人文科学の中核となる文学、芸術、歴史、思想、言語学などです。自らを取り巻く地域の文化を広い視野で捉え、地域の国際化の基盤となるグローバル感覚を身につけながら、異なる文化間の交流を促進するための方策を学びます。

外国語を学び、地域の特質を海外へ発信する力を身につける

外国語学習(英語・独語・仏語・露語・中国語・朝鮮語)や海外研修の機会を活用しながら、外国語の実践的な運用能力や語学を通した視野の拡がりを獲得し、地域の持つ様々な特色を国内外へ発信する力を身につけます。

国際的視野を持ち、地域を活性化できる人材の育成

世界と自分のいる地域社会の双方を視野に入れ、伝統文化の継承・伝承・地域文化の現状把握、将来に向けてのあるべき姿の構想など、地域の現状に即した問題解決力を持つ人材を育成します。

韓国研修旅行(チマチョゴリの試着)

特定地域研究ゼミ(英国の国会議事堂)

方言聞き取り調査の様子

心理実践コース

●「こころの学」を探求し、地域を支える人材を育てるコースです。

●心理学を確かな学問として身につけ、同時に教室を離れた現場でも実践力を鍛えます。

《授業紹介》

コミュニケーション心理学演習 コース基幹科目
柴田 健 教授(臨床心理学)

●相手にとって心地よい話し方とはどのようなものなのでしょうか。この授業では、カウンセリングなどの対人支援の中で行われるコミュニケーションについて体験を通して学びます。

●まずはコミュニケーション技法の基礎理論についてじっくりと学びます。その後は話し手と聴き手を決めてロールプレイを繰り返し、会話の中で何が起きたのかを全員でディスカッションすることを通して援助的なコミュニケーションの技術について考えていきます。

●1対1のコミュニケーションから始め、相手に溶け込む方法、相手の自信や可能性、資源を引き出す方法について体験していきます。授業終了後には少しだけ友人や家族との会話が変わっているかもしれません。

学生の声
・コミュニケーションや会話についての意識が変わりました。
・授業すべてが目から鱗の連続でした。
・もっとじっくりやりたかった。

コースの特色

基礎から実践まで体系的な学習

本コースでは、人間の心の働きに関心を寄せ、心理学の幅広い領域について基礎的理論、実験や統計法、面接の基本技法などを体系的に学び、それらを応用できる力を育てます。

「こころの学」を携えて地域へ

本コースでは、積極的に地域に出かけ、フィールド調査や活動を通して、心理学的援助を必要とする人々を深く理解する態度を育てます。

地域を支える「こころの専門家」の養成

本コースでは、ここでの学びを通して地域を支えるこころの専門家を育成します。
日本心理学会が発行する「認定心理士」資格が取得できます。
日本臨床心理学会が発行する「臨床心理士」資格取得に必要な大学院を目指すための基礎知識や技術が習得できます。

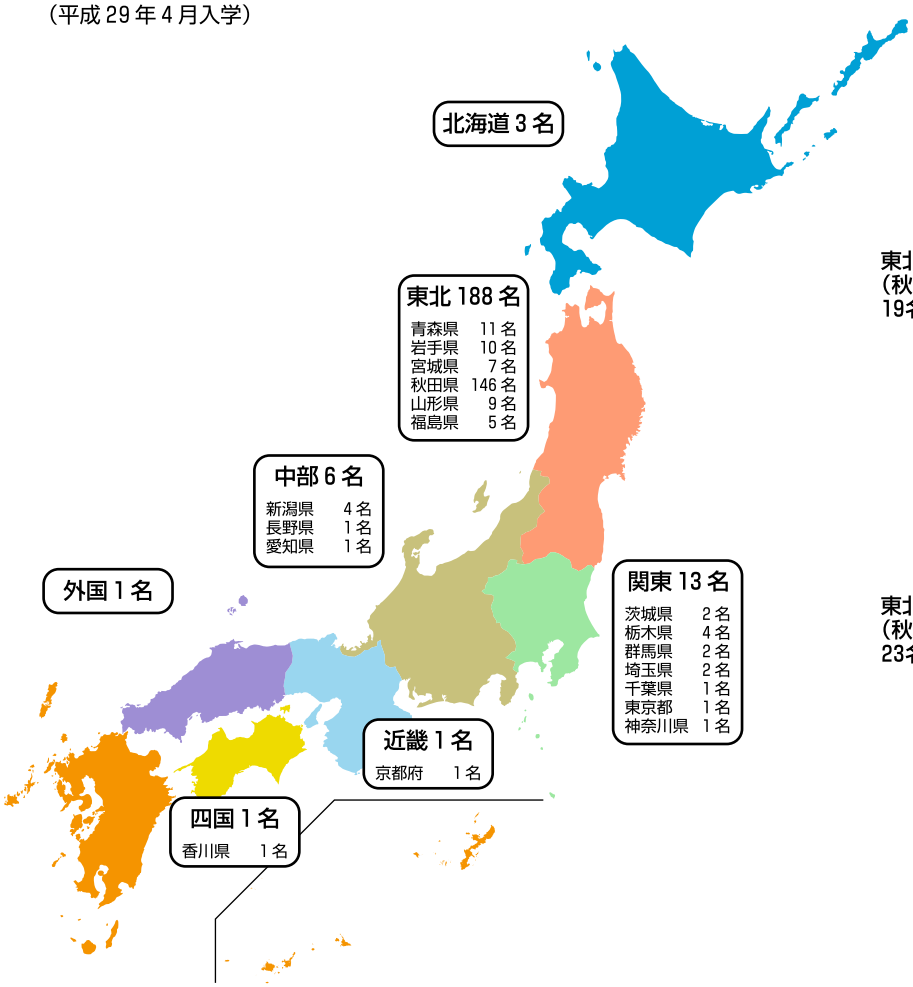
視線追跡装置を使った実験

心理学基礎実験の様子

教育心理学実習の中での小学校児童とのふれあい

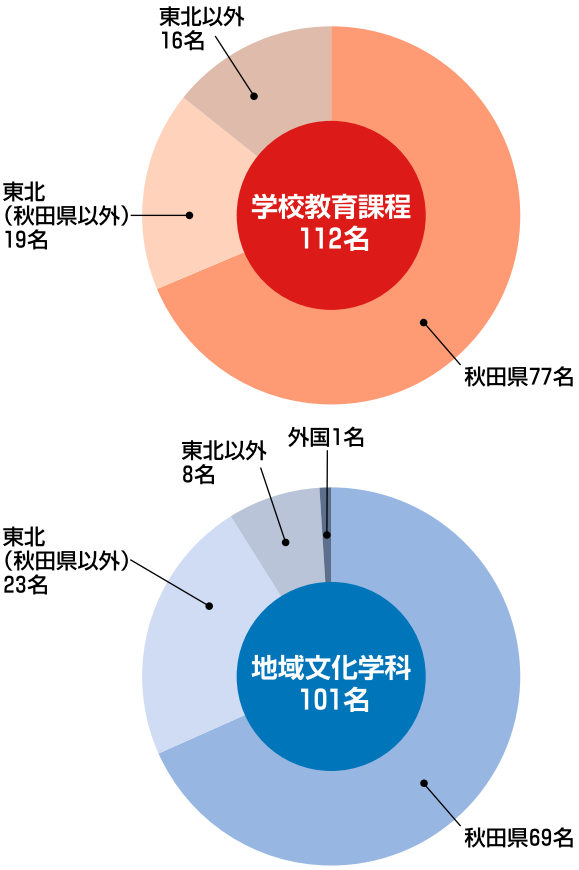
■出身高校所在地別入学者数

（平成 29 年 4 月入学）



■課程・学科別入学者出身地

（平成 29 年 4 月入学）



学生支援基金

■秋田大学教育文化学部では、学生の皆さんが不安のない充実した大学生活を送ることができるよう、本学部独自の学生支援基金を設け、貸し付け事業を行っています。

■経済的理由で授業料・入学料の期日内納付が困難である、海外研修の費用が足りない、就職活動や教育実習でアルバイトができず、生活費や就職活動等の旅費が足りない、等の場合に支援金を貸与します。

■具体的には次のような状況の際に申し込むことができます。

(1)経済的な理由により入学料・授業料が払えない場合

- ●授業料・入学料の半額を限度に支援金を無利子で貸与します。
- ●学生本人からの申請書等を審査し、面談の上、貸与の是非を決定します。
- ●返還は貸与後1年以内とし、学生本人の在学中に返済を完了するものとします。

(2)以下の①～③の状況下で、学習・授業に集中することによって生活が困窮する場合

①卒業研究や教育実習等の長期の実習のための資金、あるいはその間の生活費が足りない。

②海外研修のための資金、あるいはその間の生活費が足りない。

③県外就職活動または県外での教員・公務員採用試験等の旅費が足りない。

- ●1人1回10万円を限度に支援金を無利子で貸与します。
- ●学生本人からの申請を審査し、貸与の是非を決定します。
- ●返還は貸与後1年以内とし、学生本人の在学中に返済を完了するものとします。

※なお、詳細は本学部ホームページをご覧ください。

教育文化学部マスコット
カモン

平成29年度
教育文化学部
教員紹介

詳しくは
秋田大学ホームページ
「研究者総覧」で！

①研究分野
②研究テーマ
③関心事
★ 平成30年3月31日退職予定

		学校教育課程 教育実践コース	**阿部 昇** ①国語科教育学 ②説明的文章および文学作品の読み方教育 ③発問論・学習集団論を含む授業研究、メディアリテラシー教育	**石井 宏一** ①構成・デザイン ②情報表現方法の開発、情報表現とデザインプロセスとの関連 ③コンピュータ・グラフィックス、情報デザイン、数理的規則性に基づく造形表現	**石原 慎司** ①音楽教育学・指揮法 ②今日の文化と音楽科に関する研究 ③授業方法論、オーケストラ指揮法
伊藤 恵造 ①スポーツ社会学 ②地域づくりとスポーツ ③大都市郊外のニュータウンにおけるコミュニティ再編	**遠藤 敏明** ①美術・工芸教育 ②スウェーデン・スロイド教育学 ③木材工芸～木造建築	**加納 隆徳** ①社会科教育学 ②法教育 ③教材開発、法教育研究	**佐々木 信子** ①家庭科教育学 ②家庭科の各分野における校内外体験活動プログラムの開発研究 ③家庭科教育における地域連携のあり方	**佐藤 靖** ①スポーツ運動学 ②球技運動学の体系化 ③ハンドボールの指導方法論	**三戸 範之** ①武道方法学 ②柔道指導法に関する研究 ③柔道の技能向上、柔道の指導法
髙﨑 裕治★ ①健康科学 ②発育・発達、体力 ③防衛体力、生理的負担と適応能力、生理的多型性	**為我井 寿一** ①声楽 ②声楽演奏法、ドイツリート ③声楽演奏解釈、声楽指導法	**外池 智** ①社会科教育学 ②地域の教育資源、地域素材を活用した教育研究 ③戦争遺跡の活用、戦争体験「語り」の継承	**長瀬 達也** ①美術教育学 ②秋田県自由画教育運動、題材開発 ③21世紀における美術教育の在り方、絵に対する苦手意識の克服	**成田 雅樹** ①国語科教育学 ②作文教育における評価法の研究 ③授業における学習者の内発性の開発	**堀江 さおり** ①家庭科教育学 ②家庭科における消費教育の効果的な実践 ③指導力のある家庭科教員の養成
松下 翔一 ①バイオメカニクス、トレーニング学、コーチング学 ②陸上競技選手におけるトレーニング方法論の構築に関するコーチング学的研究 ③跳躍選手の競技力向上、指導におけるコーチングモデル	**松本 奈緒** ①体育科教育 ②体育授業の質的研究、体育の教師教育研究、カリキュラム論 ③ムーブメント教育の理論と実践、ダンス学習者の認知、体ほぐしの運動の学習事例、体育の教員養成における省察	**山﨑 義光** ①日本文学（近代） ②20世紀の日本文学 ③文学と社会・時代、モダニズム運動	**吉澤 恭子** ①音楽教育学・音楽学 ②フランスの学校音楽教育制度 ③音楽文化に関する教材研究、音楽とダンス、古楽器研究と演奏	**学校教育課程 英語教育コース**	**佐々木 和貴** ①初期近代英国演劇 ②初期近代英国の文学と文化 ③演劇
佐々木 雅子 ①英語教育学 ②社会文化理論に基づく英語教育、応用言語学 ③Community Involvement Learning, Teacher Development	**星 宏人** ①英語学、理論言語学 ②レキシコン、形態論、統語論、意味論、語用論 ③言語哲学、コミュニケーション	**村上 東** ①アメリカ文学・アメリカ文化 ②1930年代のアメリカ文学 ③ナサニエル・ウェストと知識人の表象、冷戦期の北米文化、ミーディア・リテラシー	**若有 保彦** ①英語教育学 ②英語教科書分析、英語授業分析 ③英語教材開発、英語教育史	**Paterson Adrian David** ①応用言語学 ②Testing, Vocabulary Acquisition, Language as a Complex Adaptive System ③Assessing how learners of English acquire Vocabulary and Sequences	**学校教育課程 理数教育コース**
石井 照久 ①生物学、生物学教育 ②野生生物の異常、動物の発生と生殖、動物の生体防御、水生生物の生息調査、生物教材の研究と開発 ③環境ホルモン、付着動物、動物のDNAとクローン性、ホヤ、生物教育、飼育、解剖教材	**岩田 吉弘** ①分析化学 ②生体試料中の微量成分分析、パソコンとセンサーを用いる化学実験教材開発 ③化学物質の生物環境での移動	**宇野 力** ①統計数学 ②逐次解析 ③ランダムウォークと停止規則	**大内 将也** ①代数学 ②簡約可能概均質ベクトル空間の分類 ③概均質ベクトル空間の構造と構成	**河又 邦彦** ①生物学 ②ウミホタルの生物学 ③性決定	**川村 教一** ①理科教育学 ②中等教育における野外観察指導 ③宇宙教育、地学教育、新しい教育内容あるいは教材開発、教員研修・養成
佐藤 学 ①数学教育学 ②算数・数学の学習規範 ③学習規範、小学校算数科の教材開発、教員養成、授業研究	**清野 秀岳** ①有機金属化学 ②不活性小分子の変換、分子触媒の開発 ③金属酵素の機能・構造・生合成機構	**田口 瑞穂** ①理科教育学 ②科学的な思考力・表現力を育成するための観察・実験、自然観察 ③生物の生態の観察・撮影、地学教育、センスオブワンダー	**杜 威** ①数学教育学 ②算数・数学の学習過程、算数・数学教育課程の国際比較 ③教育観	**林 信太郎** ①地質学、岩石学、地学教育 ②火山の噴火史、火山防災教育 ③ジオパークによる地域開発	**林 正彦** ①物性物理学、超伝導理論 ②超伝導など低温における量子現象の理論的研究 ③マクロな現象（日常）とミクロな現象（原子・分子）のつながりを理解すること
原田 潤一 ①解析学 ②非線形偏微分方程式 ③爆発問題、解の漸近挙動	**本谷 研** ①気象学（陸面過程）、水文学、リモートセンシング ②積雪過程を含む流域収支の気象学的考察および広域への拡張 ③東日本域の積雪分布の季節変化・長期的な変動	**山口 祥司** ①位相幾何学 ②3次元トポロジー、ねじれアレキサンダー多項式 ③3次元多様体の幾何構造、群の線形表現	**学校教育課程 特別支援教育コース**	**鈴木 徹** ①障害児心理学 ②自閉症スペクトラム障害児のコミュニケーション ③自己理解、他者理解、関係性の構築	**髙田屋 陽子** ①特別支援教育学 ②特別支援学校の教育課程と教育実践 ③重度・重複障害、指導方法
武田 篤 ①特別支援教育、言語病理学 ②発達障害及び言語・聴覚障害児への支援 ③発達障害、読字障害、人工内耳	**藤井 慶博** ①特別支援教育学 ②インクルーシブ教育システム ③通常学級における特別支援教育、病弱教育	**学校教育課程 こども発達コース**	**奥山 順子** ①幼児教育・保育実践研究 ②保育者の専門性 ③乳幼児期の「教育」とケアの概念	**神居 隆** ①教育政策、学校経営 ②教育政策の評価 ③社会の変化と教育への要請	**小池 孝範** ①教育哲学、道徳教育論 ②教育における文化の役割と影響について ③人間形成の普遍性と多様性について

佐藤 修司 ①教育行政学、教育法学、教育政策学 ②教育における自由と統制に関わる法制度の原理と歴史・現状 ③人権教育と教育における人権の確立、教育・研究機関におけるガバナンス改革	**清水 貴裕** ①臨床心理学 ②心理療法に関する基礎的研究 ③心理療法の治療メカニズムの解明	**瀬尾 知子** ①幼児教育・保育学 ②子どもの食事概念の発達過程 ③子どもの食事と現代の親子関係、養育者支援	**関谷 美佳子** ①教職実践、英語教育学 ②授業研究、学級経営、学校運営 ③小・中学校における英語教育	**田仲 誠祐** ①教職実践、数学教育学 ②実践的研究リーダー、義務教育学校 ③小中高連携教育、教師教育、内包的意味	**千葉 圭子** ①教職実践、初等教育学 ②授業研究、学校経営、学校運営 ③安心・安全な学校づくり
中野 良樹 ①教育心理学、学習心理学、生理心理学 ②洞察と問題解決、感情と認知 ③人間の感情と行動の関係	**原 義彦** ①生涯学習学、社会教育学 ②公民館の経営診断技法、社会教育計画の策定と評価、大学が果たす生涯学習支援の役割 ③生涯学習とまちづくり、フォルケホイスコーレの教育	**廣嶋 徹** ①学校経営、生徒指導 ②学校経営の具体的方策 ③不登校防止策	**古内 一樹** ①教職実践、教職研究方法論 ②教職研修の充実・改善 ③効果的な教職研修の在り方	**細川 和仁** ①教師学、教育工学、カリキュラム論 ②教師の実践知の構造とその獲得・更新 ③授業における教授行動を手がかりにした実践の振り返りと実践知の獲得・更新	**森 和彦** ①実験心理学、発達心理学 ②視覚認識とその発生機構モデル、非言語的コミュニケーションとその学校での応用 ③運動視・立体視に関連した就学前児童等の描画表現（ジェスチャーを含む）とその認知
山名 裕子 ①認知発達心理学・幼児心理学 ②子どもの認知発達と教育 ③数量概念の発達、「遊び」の中の「学び」	**地域文化学科 地域社会コース**	**荒井 壮一** ①経済学 ②名目金利の非負制約下における金融政策 ③インフレーション・ターゲティング、リフレ政策	**池本 敦** ①栄養生化学、食品機能学、食品環境学、地域資源活用 ②地域植物資源を活用した健康食品や化粧品の開発による地域活性化 ③生活習慣病や老化の予防、健康寿命の延伸を目指した栄養学、サプリメントの安全性と有効性、秋田美人へつながる化粧品	**石沢 真貴** ①地域社会学 ②地域コミュニティにおける社会関係に関する研究 ③社会変動と地域コミュニティの関係、中山間地域における地域づくり	**和泉 浩** ①社会学（社会学理論、都市社会学、音楽社会学、芸術社会学、環境社会学など） ②都市、芸術（音楽）を中心に社会のさまざまな問題について研究 ③芸術、音楽、都市、不平等（格差）、ジェンダー、教育、医療、メディアなど
上田 晴彦 ①コンピュータシミュレーションとその解析 ②N体シミュレーションの解析 ③インターネット望遠鏡、科学コミュニケーション	**植村 円香** ①人文地理学 ②農村の高齢化と地域農業のあり方 ③定年退職者の社会参加と地域的意義	**臼木 智昭** ①経営学 ②公共部門の経営分析 ③経営組織、経営戦略、自治体経営	**小野寺 倫子** ①民法 ②環境損害の民事救済に関する日仏法の比較研究 ③公共性を有する利益の侵害における私法ないし私人の役割	**佐々木 重雄** ①計算機科学 ②プログラミング言語 ③ネットワーク時代の計算機の利用のあり方	**篠原 秀一** ①地誌学 ②漁港漁業・地域ブランド水産物、空間商品化 ③技術と生活の文化地理、東アジア・北欧、集落地誌
髙樋 さち子 ①環境政策学 ②途上国における低炭素社会形成のための環境問題解決 ③環境資源の持続的修復	**中澤 俊輔** ①政治学、日本政治外交史 ②近代日本の警察と秩序維持 ③災害時の警察の活動、戦前日本の教育行政	**成田 憲二** ①植物生態学 ②乾燥・寒冷環境での植物生態、植物群集の構造、草本植物の繁殖生態 ③種子機能の進化、気候変動への生態系の反応	**西川 竜二** ①建築環境学 ②自然環境に適応した健康・快適な建築環境デザインと住まい方（環境共生建築、自然エネルギー利用） ③伝統建築の環境技術、人の環境調節行動と住環境教育	**萩原 史朗** ①経済学 ②企業組織および政府組織の経済分析 ③持続可能な社会を構築するための企業組織および政府組織の制度設計	**林 武司** ①水文学、自然地理学 ②水・物質循環、水利用 ③都市域の水環境、水資源
林 良雄 ①情報科学 ②人文科学とコンピュータ、情報教育 ③ICT技術を用いた地域活性化、地域資源のデータベース化	**保坂 正智** ①地域連携コーディネーター ②県内地公体、団体、企業の秋田大学に対するニーズ ③県内企業における現状打破・発展のための新しい事業展開	**棟久 敬** ①憲法 ②思想・良心の自由、信教の自由、政教分離原則 ③精神的自由に関する公権力の行為の憲法的統制	**地域文化学科 国際文化コース**	**内田 昌功** ①中国史 ②3～10世紀の政治制度史 ③国家と制度、民族、都市	**大西 洋一** ①イギリス文学・文化 ②王政復古期・18世紀の文学と文化 ③現代演劇、北イングランドの文化
大橋 純一 ①日本語学 ②日本語方言の分布とその動態に関する研究 ③方言に残る古語、それらの地理的・年代的諸相と展開	**勝守 真** ①科学史・科学哲学、現代哲学 ②相補性、脱構築 ③他者と共同体	**川東 雅樹** ①ドイツ文学、ヨーロッパ文化論 ②ヨーロッパ文化の感覚と美学 ③物語の定型とモチーフ	**佐々木 千佳** ①美学・美術史学 ②イタリア・ルネサンス美術史 ③15世紀ヴェネツィアの絵画作品研究、芸術家のあり方と社会との関係	**佐藤 猛** ①ヨーロッパ中世史・近世史 ②フランス王国の裁判・法制度と王権 ③地方高等法院及び慣習法	**志立 正知** ①日本文学 ②軍記を中心とした中世文学 ③モノガタリと歴史
高村 竜平 ①文化人類学 ②朝鮮半島の文化と近現代史 ③葬法と墓制、農村社会と民俗、済州島の近現代	**立花 希一★** ①倫理学、西洋思想 ②批判的合理主義、開かれた社会、ヘブライズム ③法と倫理	**辻野 稔哉** ①フランス文学・フランス文化、映画論 ②主に19、20世紀フランスの詩や小説、映像リテラシー ③アポリネールの作品群、映画における映像表現の変遷	**中尾 信一** ①アメリカ文学・アメリカ映画・批評理論 ②1920年代の文学・ジャンル論・表象文化分析 ③モダニズムのイデオロギー・文化と社会の関係	**長谷川 章** ①ロシア文学・文化論 ②20世紀ロシア文学、ロシア映画史 ③ロシア・アニメーション史	**羽田 朝子** ①中国文学・文化 ②中国近現代文学、女性作家 ③占領下の文学、満州国文学
渡辺 英夫 ①日本近世史 ②近世流通史の研究 ③近世都市論、幕末社会論、歴史資料の電子情報処理について、藩社会、絵図研究	**地域文化学科 心理実践コース**	**北島 正人** ①臨床心理学 ②精神科医療における心理臨床 ③心理療法と心理アセスメント、治療構造	**柴田 健** ①臨床心理学 ②効果的な心理臨床活動 ③スクールカウンセリング、ブリーフセラピー、EMDR、家族	**宮野 素子** ①臨床心理学、分析心理学、精神療法 ②イメージを用いた心理療法、夢分析、女性性、こころと身体 ③女性のこころの成熟、アセスメント論、意識論	

※心理実践コースへはこの他に、こども発達コースの森和彦、中野良樹、清水貴裕も指導にあたっています。

国際交流・留学支援

■教育文化学部では、世界にあるいろいろな社会、文化、言語の勉強を重要視しており、国際交流の推進、留学支援制度の充実を進めています。

■留学支援制度には「秋田大学学生海外派遣支援事業」に基づくものと、「外部の留学支援制度」に基づくものがあります。

1．秋田大学学生海外派遣支援事業

秋田大学と学生交換に関する協定を結んでいる協定校へ留学する場合、奨学金による留学か私費による留学かに関わらず、留学先の授業料が免除されます（期間・形態・私費の場合は上限人数により例外あり）。あわせて、往復旅費の助成が受けられます。

2．外部の留学支援制度

日本学生支援機構の「留学生交流支援制度」や「外国政府奨学金留学生」、「民間団体による奨学金」等、留学を支援する制度があります。

※なお、交換協定を結んでいない大学であっても、留学することは可能です。

■留学に関する相談窓口を設置しています！

秋田大学では経済的な支援だけでなく、留学先に関する情報や留学に必要な言語運用力、経費等、留学に関するさまざまな事柄についての相談窓口として、「国際交流センター」を設置しています。また国際交流協定校の窓口担当教員へも相談できます。

■教育文化学部との提携先（大学間協定）14校

中国	●黒龍江大学　●大連民族学院　●蘭州大学　●北華大学
オーストラリア	●グリフィス大学
アメリカ	●セント・クラウド州立大学
韓国	●国立ハンバット大学校　●圓光大学校
台湾	●龍華科技大学
ルーマニア	●ブカレスト大学
イスラエル	●ハイファ大学
イタリア	●カリアリ大学
フィンランド	●ラップランド応用科学大学
カナダ	●ニューファンドランドメモリアル大学

■協定校以外への派遣留学

平成28年度に短期語学研修を含む4名が留学

■教育文化学部に在籍する留学生数（過去3年分）

平成28年度　41名（国費3名、私費38名）	
学部生	8名（中国5、韓国2、ベトナム1）
大学院生	0名
非正規生	33名（中国17、韓国10、台湾4、イスラエル1、ホンジュラス1）
平成27年度　63名（国費9名、私費54名）	
学部生	9名（中国6、韓国2、ベトナム1）
大学院生	2名（中国1、ケニア1）
非正規生	52名（中国28、韓国12、モンゴル3、ルーマニア4、ケニア1、イスラエル1、インドネシア1、ポーランド1、フィリピン1）
平成26年度　67名（国費9名、私費58名）	
学部生	10名（中国7、韓国2、ベトナム1）
大学院生	2名（中国1、ケニア1）
非正規生	55名（中国24、韓国11、モンゴル5、台湾5、ルーマニア3、ケニア1、アメリカ1、イスラエル1、ロシア1、カンボジア1、ペルー1、ブルキナファソ1）

留学体験記

秋田大学▶韓国

自身を成長させた韓国留学

伊藤　久代　地域文化学科人間文化コース4年

■私は韓国益山市の圓光大学校に10か月間留学しました。私の住んでいた外国人寮は新設されてから1か月も経っておらず、とてもきれいでした。1学期は日本人留学生と同じ部屋でしたが、2学期では中国人の留学生と一緒の部屋にしてもらいました。ルームメイトはとても明るく優しい子で、生活習慣には少し違いがありましたがお互い譲歩しあい、仲良く過ごすことができました。夜遅くまでお互いの国について話したり、一緒にご飯を作って食べた時間は私にとってとても大切な思い出です。

■2学期からはサークル活動にも積極的に参加し、そこで多くの韓国人の友人を作ることができました。同じ世代である韓国の学生が考えていることや、勉強への強い姿勢について見習う部分が多く、良い刺激をたくさん受けました。日本を好きな人も想像以上に多く、アニメや漫画が日本の誇れる文化なのだと実感し、韓国だけでなく日本について改めて考えさせられる機会も多々ありました。

■不安だらけでスタートした留学生活でしたが、帰国直前は「帰りたくない」「ずっと益山にいたい」という気持ちだけでした。それぐらいこの留学生活で良い経験をし、良い友人に出会い、素晴らしい思い出を作ることができたからだと確信しています。

イスラエル▶秋田大学

Immersed in the Traditon

Adam Mansour

◀A glimpse of Akita tradition

■My name is Adam Mansour and I come from Israel. I study in the University of Haifa, and I came to Akita as an exchange student for a period of one year.

■I was interested in studying in Akita because I wanted to experience the traditional Japanese countryside. The university offers a lot of experiences to tour and explore Japanese various traditions, such as tours to experience rice planting, farm staying and other traditional festivals and activities.

■The university’s international office is very active in guiding and aiding foreign students, and encourages international activities. Their kind guidance is always helpful when asking for information and they are an indispensable part of an exchange student life.

■The university offers various facilities for after study activities, including a large compound of sport fields such as soccer, football, tennis, baseball and a very impressive gym. The university also offers a chance to experience Japanese traditional martial arts such as Kendo or Kyuudou.

■The main reason I came to Japan is to improve my knowledge of the Japanese language. Because of the high standard Japanese courses and because of the quality of the teachers I feel that I have managed to make a noticeable progress.

■All in all, the university’s special atmosphere and surrounding nature makes the exchange student experience more unforgettable. It is a wonderful opportunity to be immersed in a more traditional Japanese way of life, while enjoying the chance to interact with people from different nationalities.

関連教育研究機関等

附属教育実践研究支援センター

■教育実践研究支援センターは、「学校教育研究部門」、「教師発達研究部門」および「教育臨床研究部門」より構成される研究教育施設で、教育工学センター(1977年発足)、教育実践研究指導センター(1992年改組)、教育実践総合センター(2000年改組)をその前身として2010年4月に発足し、学部・附属学校園との共同利用施設として機能しています。

■当センターは、学習環境研究(学校経営・学校組織研究、学校・教室環境研究)、教育方法研究(授業・教育メディア研究、学力向上と学習論研究)、教員研修研究(校内授業研究の支援、リーダーシップ研究)、教員養成研究(教職カリキュラム開発、教育実習・ボランティア)、教育臨床研究(臨床心理相談、いじめ・不登校・学級崩壊問題対応の研究)、教育発達支援(発達支援相談、特別支援教育の研究)、等の多岐にわたる実践的な教育研究を推進しています。

附属教育実践研究支援センター

大学院教育学研究科

■大学院教育学研究科は、教職実践専攻と心理教育実践専攻の2専攻で構成されています。学校マネジメントコース(現職教員のみ)の1年を除き、標準履修年限は2年です。

■教職大学院(専門職学位課程)である教職実践専攻は、理論と実践の往還を通じて、学校現場の課題を解決し、実践知の継承と創造に取り組む意欲と高度な力量を有する初等中等教育教員を養成します。学校マネジメントコース、カリキュラム・授業開発コース、発達教育・特別支援教育コースがあり、現職教員院生と学部卒院生がともに学びます。教職チャレンジ制度により原則3年で教員免許状に必要な学部科目を無料で履修できます。

■修士課程である心理教育実践専攻心理教育実践コースは、教員や学校を支援して地域の発展に貢献するスクールカウンセラー(臨床心理士、学校心理士)を養成します。本専攻の修了により、臨床心理士受験資格を得られます。

附属学校園

■附属学校園には、幼稚園、小学校、中学校及び特別支援学校があります。

■教員をめざす学生が教育実習をしたり、学部と学校園の教員が共通のテーマに取り組むなど、多彩な教育実践の研究を行っています

附属幼稚園

樹木に囲まれた自然豊かな環境の下、のびのびとした遊びと生活を通して、創造性や思いやりを育んでいます。

附属小学校

光の差し込む明るい校舎やオープンスペースのある教室棟、図書の充実したメディアルーム等、恵まれた環境の中で子どもたちの「生きる力」を育んでいます。また毎年、公開研究協議会等を積極的に行い、教育研究校としての役割も果たしています。

附属中学校

附属中学校では、公教育の発展に貢献すべく、毎年6月ころに「公開研究協議会」を開催するなど、様々な教育情報を発信しています。また、毎年多くの教育実習生を受け入れ、その指導にも当たっています。

附属特別支援学校

特別支援学校では、様々な人たちと関わりながら社会参加できるよう、特色ある教育活動を行っています。小学部・中学部・高等部の児童生徒が仲良く生き生きと学校生活を送ることができるよう支援しています。

キャリア形成・就職支援

※QRコードからアクセスすると、キャリア委員長が皆さんに直接、語りかけます!

■教育文化学部では、「キャリア委員会」が中心になって、学生の皆さんが主体的にキャリア形成ができるような支援を行っています。

■教育文化学部で学んだ幅広い知識を武器に、満足できる就職ができるよう支援しています。

《就職情報室の設置》

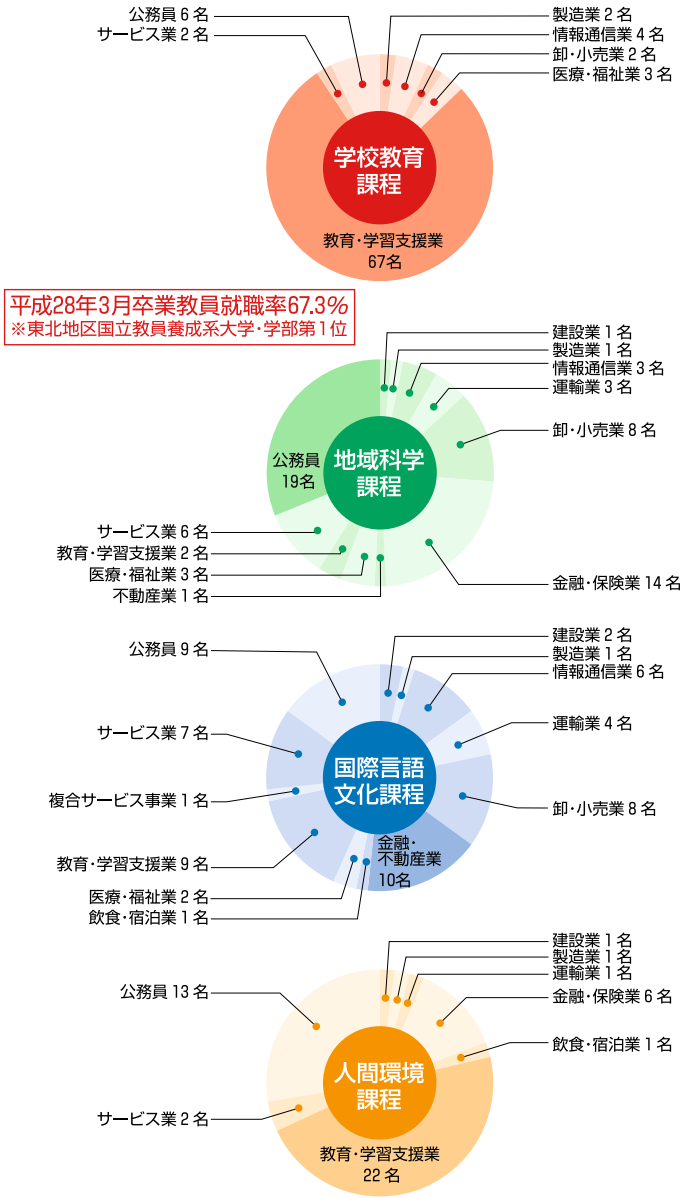
教育文化学部では「就職情報室」を設置し常時、専門職員が就職相談を行っています。

《就職試験対策への支援》

教育文化学部では、就職試験対策として以下の手厚い支援を行っています。

①教員採用試験対策講座「スタージュ」の実施
②企業・公務員志望者への支援
③卒業生・先輩からの支援
④「就職ガジェット」による就職情報の配信

■平成28年度(平成29年3月卒業)産業別就職先



■平成28年度(平成29年3月卒業)就職先・進学先

学校教育課程

●秋田県教員(私立幼稚園教諭・小学校教諭・小学校講師・中学校講師・高等学校講師・特別支援学校講師) ●岩手県教員(小学校教諭・中学校講師) ●宮城県教員(私立幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭) ●山形県教員(小学校教諭・特別支援学校教諭) ●福島県教員(特別支援学校教諭) ●茨城県教員(特別支援学校講師) ●栃木県教員(小学校教諭) ●群馬県教員(小学校教諭) ●埼玉県教員(小学校教諭) ●千葉県教員(小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭) ●東京都教員(小学校教諭) ●横浜市教員(小学校教諭) ●新潟県教員(小学校教諭) ●富山県教員(小学校教諭) ●沖縄県教員(特別支援学校教諭) ●東北厚生局 ●陸上自衛隊幹部候補生 ●岩手県 ●岩手県盛岡市 ●秋田県 ●横浜市 ●秋田工業高等専門学校 ●酒田保育協会 ●秋田赤十字病院 ●ラジオ福島 ●ラインズ ●秋田建設工業新聞社 ●日産プリンス秋田販売 ●トップランナー ●秋田県社会福祉事業団 ●秋田大学大学院 ●東京学芸大学大学院

地域科学課程

●国税専門官 ●裁判所事務官 ●秋田地方検察庁 ●東北農政局 ●岩手県 ●秋田県 ●秋田県(警察事務) ●秋田市 ●由利本荘市 ●横手市 ●佐渡市 ●東日本旅客鉄道 ●秋田銀行 ●七十七銀行 ●秋田信用金庫 ●羽後信用金庫 ●農林中央金庫 ●第一生命保険 ●あいおいニッセイ同和損害保険 ●トヨタ自動車東日本 ●エフエム秋田 ●伊徳 ●コマツ秋田 ●マックスバリュ東北 ●オフィス21 ●秋田基準寝具 ●生活協同組合コープあきた ●全国共済農業協同組合連合会 ●秋田県商工会連合会 ●秋田県市町村総合事務組合 ●栃木県教員(中学校教諭) ●埼玉県教員(中学校教諭)

国際言語文化課程

●仙台簡易裁判所 ●青森労働局 ●秋田県警 ●秋田市 ●大仙市 ●潟上市 ●ANA新千歳空港 ●シンガポール航空 ●クリスタルインターナショナル ●アニバーサリートラベル ●JTBグループ佳天美 ●秋田銀行 ●青森銀行 ●七十七銀行 ●住友生命保険相互会社 ●損害保険ジャパン日本興亜 ●丸木医科器械 ●ソフトクリエイトホールディングス ●秋田放送 ●アーチ ●シイエヌエヌ ●データリンクス ●日本郵便 ●ハウスM21 ●コメリ ●秋田県国民健康保険団体連合会 ●秋田県厚生農業協同組合連合会 ●秋田県教員(中学校講師) ●北海道教員(高等学校教諭) ●山形県教員(中学校教諭) ●千葉県教員(中学校教諭) ●秋田大学大学院 ●東北大学大学院

人間環境課程

●秋田地方検察庁 ●秋田労働局 ●青森県階上町 ●秋田市 ●男鹿市 ●大仙市 ●山形県 ●栃木県足利市 ●みちのく銀行 ●七十七銀行 ●秋田銀行 ●北都銀行 ●栃木銀行 ●東日本旅客鉄道 ●寒風 ●大和冷機工業 ●くらコーポレーション ●メディカル・コンシェルジュ ●秋田県商工会連合会 ●秋田県農業共済組合連合会 ●秋田県教員(中学校講師・高等学校講師) ●青森県教員(高等学校教諭) ●岩手県教員(中学校教諭) ●宮城県教員(中学校教諭・高等学校教諭) ●栃木県教員(中学校教諭・高等学校講師) ●群馬県教員(中学校教諭) ●千葉県教員(中学校教諭) ●東京都教員(中学校教諭) ●横浜市教員(中学校教諭) ●長野県教員(中学校講師) ●秋田大学大学院 ●東北大学大学院 ●筑波大学大学院

※学部改組(平成26年度)以前に入学した学生の就職状況を記載しています。

教育文化学部《卒業生》の就職体験談

能代市立向能代小学校

津島 尚人 つしま なおと

学校教育課程／教科教育実践選修
平成27年度卒業

多くの経験を自信にしていこう！

■学校の先生になることを目指して過ごした4年間はあっという間でした。自信をもつことができたのは、教育現場を経験する機会がたくさんあったからです。

■1つ目は教育実習です。初めて経験する学校現場に不安と緊張でいっぱいでしたが、子どもの真剣な表情やそれを支える先生の技を目の当たりにして、責任感とやりがいをもつことができました。

■2つ目は教育実地研究です。少年自然の家で行われるキャンプに参加して子どもの活動をサポートしたり、継続的に小学校を訪問し、子どもの成長や普段の先生方の動きを見たりする中で、教育現場の知識や実践力が身に付きました。

■大学生活の中で、今行われている教育に触れる機会がたくさんあります。最初はいつも不安な状態で挑んでいましたが、経験すると自信に変わり、次の活動に生かされていきます。そして、大学には支えてくれる先生や就職支援をしてくださる職員の皆様、同じ夢をもつ仲間がいます。今でも周りの先生にたくさん頼って、様々なことを経験させてもらっています。皆さんが自信をもって、充実した大学生活を送ることを願っています。そのために、周りのサポートを忘れず、多くの経験を積んでいってください。

東日本旅客鉄道株式会社秋田支社

田中 愛 たなか あい

国際言語文化課程／欧米文化選修
平成27年度卒業

恐れず前へ！

■就職活動は辛く苦しいものだと考えている方もいらっしゃるのではないでしょうか。そんなことはありません。就職活動は自分自身と向き合うことのできる貴重な機会なのです。就職活動を目前にひかえた皆さんにお伝えしたいことが二つあります。

■一つ目は学生生活を通じて興味のあることを見つけ探求してください。皆さん心のアンテナを信じてぜひ行動にうつしていただきたいです。それが自分自身は何に心惹かれる人であるのか、働く上でこれからどんなことをしていきたいのか考えるヒントになります。挑戦できる場所、そしてとことん突き詰められる時間が皆さんにはあります。

■二つ目は人と人との繋がりを大切にしてください。就職活動を通じて人に支えられて今の自分が存在するということを強く感じました。感謝の気持ちを忘れないでください。これから一緒に働きたいと思える方に出会えるはずです。

■さて、最後にこれからどんな人と出会い、どのように関わっていくのか、そして社会に出ていくのか考えるとわくわくしてきませんか。何事も楽しみながら笑顔で臨みましょう。応援しています。

青森地方法務局

佐々木 智広 ささき ともひろ

地域科学課程／政策科学選修
平成27年度卒業

日々の経験！毎日が自分探し！

■就職活動は志望先から内定をいただくことが最終的な目標ではありますが、それと同時に、自分ととことん向き合えるとてもいい機会でもあると思います。私は人に自慢できるような能力や経験は特にありませんでしたが、改めて自分の大学生活を見つめなおすと、何気なく過ごしてきた毎日の中に多くの財産を見つけることができました。アルバイトでがんばったこと、サークル活動を楽しんだこと、研究発表に取り組んだこと、友人との思い出など客観的には小さくて些細な出来事であっても、経験として自分の中にあるということは大きな強みであり、財産です。

■就職活動というと、一般的には、ボランティア活動等といった社会的価値の高い経験が重要視されると思われがちですが、私は必ずしもそうであるとは思いません。どんな経験でも、自分が一生懸命がんばったことであれば、その中に自分を構成する要素が隠れていると思います。そうした様々な経験から、自分がどんな人間であるかを抽出し、アピールできるポイントを見つけることができるはずですし、それがわかることで、もしかすると、もっと自分が興味を持てる職業の分野がわかるかもしれません。

■「自分を知る」ということは当たり前のことのようで、実は簡単ではありません。様々な経験を経た上で、その結果として自分が作り上げられるものです。大学生活の4年間は長いようで本当にあっという間に過ぎてしまいます。どうか、皆さんの大学生活が有意義なものになりますように。

平成30年度
入学者選抜の方法と時期

詳しくは
秋田大学ホームページ
「秋田大学受験生ポータルサイト」で！

		学校教育課程					地域文化学科
		教育実践コース	英語教育コース	理数教育コース	特別支援教育コース	こども発達コース	
推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない） 調査書、推薦書、志望理由書、小論文または実技試験および面接の結果を総合して判定します。 《実施日》平成29年11月25日（土）		小論文、 実技検査（体育）、 面接 （口頭試問含む）					《一般枠》 小論文、面接 （口頭試問含む） 《地域連携・国際交流枠》 面接 （口頭試問含む）
推薦入試Ⅱ（センター試験を課す） 大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、面接および小論文または実技試験の結果を総合して判定します。 《実施日》平成30年1月19日（金）		センター試験 「小論文及び面接」 または 「実技検査（美術） 及び面接」	センター試験 小論文（英文） 面接 （英語スピーキングテスト）	センター試験 面接 （試問含む）		センター試験 小論文 面接	
一般入試 大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査等の成績および調査書の内容を総合して判定します。 《実施日》 前期／平成30年2月25日（日） 後期／平成30年3月12日（月）	前期	センター試験 個別学力検査 または実技試験 （音・美・体）	センター試験 個別学力検査 面接 （英語スピーキングテスト）	センター試験 個別学力検査	センター試験 個別学力検査	センター試験 個別学力検査	センター試験 個別学力検査
	後期	センター試験 実技検査 （音・美・体） または小論文	センター試験 小論文（英文） 面接（英語・日本語） （口頭試問含む）	センター試験 面接	センター試験 小論文 面接 （口頭試問含む）	センター試験 記述問題 面接 （口頭試問含む）	センター試験 小論文
編入学 《実施日》平成29年9月20日（水）（予定）		成績証明書、入学志望理由書、学力検査および面接の結果を総合して判定します。					
私費外国人留学生入試 《実施日》平成30年1月19日（金）		本学が実施する個別学力検査等および日本留学試験の結果を総合して判定します。					

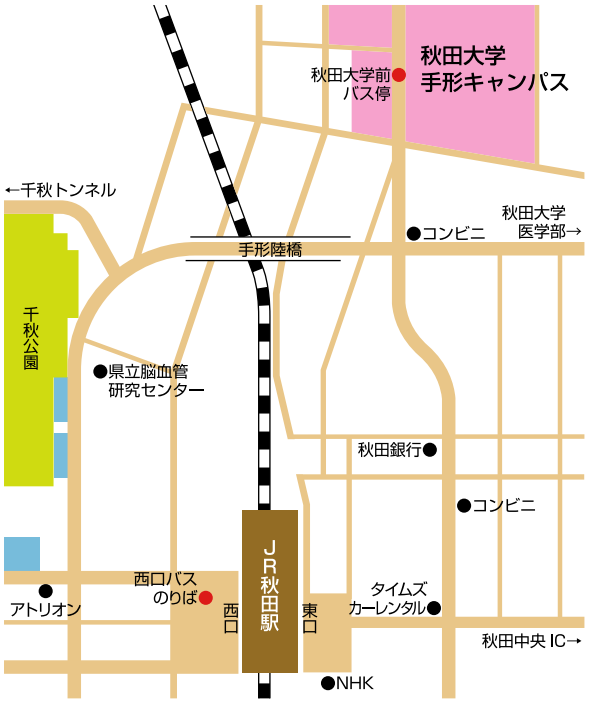
※各入学試験の詳細については、各募集要項により必ずご確認ください。

平成29年度
秋田大学
オープンキャンパス

日時
平成29年7月29日（土）
9：00 ～ 15：00

会場
秋田大学手形キャンパス
秋田市手形学園町１－１

※なお、詳細は本学部ホームページ、
または本学部総務担当までお問い合わせください。



秋田大学手形キャンパスへの交通案内

■秋田駅西口から「バス」の場合（秋田中央交通）
⑫番から　「手形山大学病院」線
※「秋田大学前」下車　徒歩１分

■秋田駅東口から「徒歩」の場合　▶約15分（約1.3km）

秋田大学 Akita University
教育文化学部
〒010-8502
秋田県秋田市手形学園町１－１
TEL：018-889-2509
FAX：018-833-3049
http://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/

平成29年6月15日発行